

SAKURAI 桜井

Classification Map of Artificial Landform and Natural Landform 人工地形及び自然地形分類図

1:50,000 地形図
さくらい

土地分類基本調査図（土地履歴調査）

凡例 Legend

人工地形分類 Artificial landform
人工平坦地（切り盛り造成地） Artificial ground (cut and fill)

- 宅地等 Flatland for residential use
- 農地等 Flatland for agricultural use
- 切土地 Cut slope
- 変更工事中の区域 Area under modification
- 盛土地 Fill-up land
- 埋立地 Reclaimed land
- 旧谷線 Buried valley

自然地形分類 Natural landform
山地 Mountains

- 山地斜面等 Mountain slopes
- 麓斜面及び崖錐 Colluvial slope or Talus
- 土石流堆積地 Depositional landform formed by debris flow

台地 Terraces and upland

- 砂礫台地（更新世段丘） Gravel terrace (Pleistocene terrace)
- 砂礫台地（完新世段丘） Gravel terrace (Alluvial Terrace)

低地 Lowland

- 緩扇状地 Gentle alluvial fan
- 扇状地 Alluvial fan
- 谷底低地 Valley bottom
- 氾濫原低地 Flood plain (back marsh)
- 自然堤防 Natural levee
- 旧河道 Abandoned channel
- 湿地 Wetland
- 天井川及び天井川沿いの微高地 Raised bed river
- 河原・河川敷 Dry river bed

水部 Water

- 現水部 Recent water surface
- 旧水部 Former water surface

副分類 Subdivision of Natural landform

- 崖 Cliff
- 凹地・浅い谷 Shallow valley on terrace or alluvial fan

平成二十四年度調査

平成二十五年三月発行

国土交通省 国土政策局

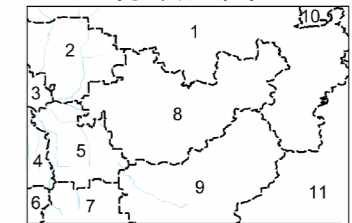
この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、空中写真、数値地図50000（地図画像）、数値地図25000（土地条件）及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平24情使、第534号）

- 自然地形分類図は、以下の既存資料を参考に、空中写真判読により作成を行ったものである。5万分の1土地分類基本調査図（地形分類）「奈良 大阪東北部 大阪東南部（いずれも奈良県域）」（奈良県、1983）。判読に使用した空中写真は、M265（昭和22.4.26、米軍撮影）、M498（昭和22.9.23、米軍撮影）、M194（昭和22.10.19、米軍撮影）、M30-T2（昭和26.12.30）。
- 人工地形分類は、2万5千分の1地形図「大和郡山」（平成19年更新）、「桜井」（平成19年更新）の認図及び空中写真（MRK-2004-2X、国土地理院撮影）の補足判読により作成したもので、おおむね平成16年時点の地形の状況を反映している。
- 本図の東半分は、調査対象外である。
- 背景地図 数値地図50000（地図画像）平成22年発行、「桜井」平成21年修正。
- 本図の作成にあたっては奈良大学の海津正倫教授、兵庫県立人と自然の博物館の加藤茂弘主任研究員、奈良女子大学の高田将志教授、大阪市立大学の三田村宗樹教授（氏名五十音順）の指導をいただいた。

摘要

- 経緯度の基準は世界測地系
- 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第53帯、中央子午線は東経135°
- 作業機関 アジア航測株式会社
- 背景地図 数値地図50000（地図画像）平成21年修正
- 対応する2次メッシュコード 513566, 513576

行政区画



索引図

大阪東北部	奈良 (京都及大阪)	上野 (名古屋)
大阪東南部	(和歌山)	名張 (伊勢)
五條	吉野山	高見山

()内は所属20万分1地勢図名

奈良県

- 奈良市
- 大和郡山市
- 生駒郡
- 北葛城郡
- 磯城郡
- 大和高田市
- 橿原市
- 天理市
- 桜井市
- 山辺郡
- 宇陀市

1:50,000 桜井

0 1000 2000 3000

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism (C) 2013